

●レポート・論文作成「超」実用講座

第4回:仕上げ編

「書き終えたら速攻提出  
じゃダメだったのか!？」の巻

仁上幸治 (にかみ・こうじ/総合教育センター准教授)

■2011年12月15日(木) 5限: 16:30~18:00

■MELIC 2階 情報学習室

0. 自己紹介

- 仁上幸治(にかみ・こうじ)
- 帝京大学総合教育センター准教授
  - 図書館学(司書、司書教諭)
  - 基礎演習 I・II(経済学部2年生必修)
- 教科書『よくわかるライフデザイン入門』(2010)第5章「情報探索」を執筆
- FD委員/導入教育委員など

2

レポート受理数

- 授業:週6~7コマ
- 受講生数: 合計延約300名
- ミニレポート+復習レポート
- 600通×15週=1万通

3

前回まで

- 第1回:即効入門編 ただの感想文じゃダメだったのか!？の巻(6/23)
- 第2回:執筆準備編 いきなり書き始めちゃダメだったのか!？の巻(7/14)
- 第3回:読解・執筆編 イイところ取りの丸写しじゃダメだったのか!？の巻(11/24)

4

受講生の感想

- レポートの世界観が変わった!
- さっそくレポートを書きたくなった!
- レポートのコツを知れて嬉しい!
- 自分も俊足のカメになろうと思う!

5

- 基本をしっかりと
- 応用は自分流

6

■書き終わったら  
速攻提出!(^)!

7

自己流書式の一夜  
潰けでも通る?

8

それでは通らない!!

9

■どうすればいいのか?

10

■出典明記、校正、書式  
整形で形式を万全にし  
てから

11

前回までの復習

12

LIBRARY VIDEO SERIES

# 情報の達人

DVD 全3巻

総合監修:社団法人日本図書館協会  
監修:仁上 幸治(早稲田大学)  
野原健比古(青山学院大学)




13

第3巻 レポート・論文を書こう! 誰にでも書ける10のステップ

レポート・論文を作成する具体的な手順と方法について解説する。テーマの選択、文献の収集、読解、執筆など、一連の過程について、10のステップに沿って説明する。大学でのレポート・論文はもちろん、卒業後の報告書や企画書の作成などでも発揮できるスキルの伝達をめざす。レポートや論文を執筆する大学生や社会人に最適。

■収録内容

- 第0講 総論 レポート・論文を書こう!
- 第1講 レポート・論文の作成手順
- 第2講 テーマの選択
- 第3講 事前調査と仮アウトライン
- 第4講 関連文献の調査
- 第5講 データベースの検索
- 第6講 視聴覚・電子メディアの調査
- 第7講 アンケートとインタビュー
- 第8講 文献の読解と執筆
- 第9講 出典の表示
- 第10講 仕上げ



14

■収録内容

- 第0講 総論 レポート・論文を書こう!
- 第1講 レポート・論文の作成手順
- 第2講 テーマの選択
- 第3講 事前調査と仮アウトライン
- 第4講 関連文献の調査
- 第5講 データベースの検索
- 第6講 視聴覚・電子メディアの調査
- 第7講 アンケートとインタビュー
- 第8講 文献の読解と執筆
- 第9講 出典の表示
- 第10講 仕上げ

15

## ライフデザイン演習

- 図書館ガイダンス
- ■ 第1巻 図書館へ行こう!
  - : インターネット時代の情報活用入門
- 第0講 総論 図書館へ行こう!

16

第1回:即効入門編

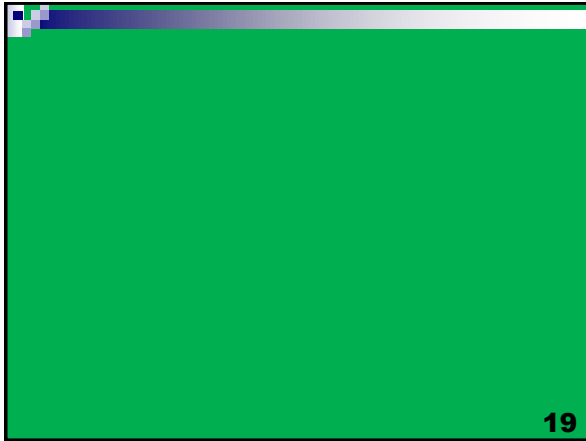
- 「ただの感想文じゃダメだったのか!?’の巻

17

■収録内容

- 第0講 総論 レポート・論文を書こう!
- 第1講 レポート・論文の作成手順
- 第2講 テーマの選択
- 第3講 事前調査と仮アウトライン
- 第4講 関連文献の調査
- 第5講 データベースの検索
- 第6講 視聴覚・電子メディアの調査
- 第7講 アンケートとインタビュー
- 第8講 文献の読解と執筆
- 第9講 出典の表示
- 第10講 仕上げ

18



- ### 10のステップ
- ステップ1 テーマの選択
  - ステップ2 事前調査
  - ステップ3 仮アウトラインの作成
  - ステップ4 関連文献の調査
  - ステップ5 文献の入手
  - ステップ6 文献の読解と整理
  - ステップ7 最終アウトラインの作成
  - ステップ8 執筆・校正
  - ステップ9 出典の表示
  - ステップ10 仕上げ
- 20

■10のステップがわかりましたか？

21

めんどくさい

22

第2回:執筆準備編

■「いきなり書き始めちゃダメだったのか!？」の巻

23

### ■収録内容

第 0 講	総論 レポート・論文を書こう!
第 1 講	レポート・論文の作成手順
第 2 講	テーマの選択
第 3 講	事前調査と仮アウトライン
第 4 講	関連文献の調査
第 5 講	データベースの検索
第 6 講	視聴覚・電子メディアの調査
第 7 講	アンケートとインタビュー
第 8 講	文献の読解と執筆
第 9 講	出典の表示
第 10 講	仕上げ

24

■収録内容

第0講	総論	レポート・論文を書こう!
第1講		レポート・論文の作成手順
第2講		テーマの選択
第3講		事前調査と仮アウトライン
第4講		関連文献の調査
第5講		データベースの検索
第6講		視聴覚・電子メディアの調査
第7講		アンケートとインタビュー
第8講		文献の読解と執筆
第9講		出典の表示
第10講		仕上げ

**25**

帝京大学  
メディアライブラリーセンター  
MELIC Library Center

〒102-8395 東京都八王子市大塚5-8-16

お問い合わせ | 交通案内 | 境内マップ | 問い合わせ先

蔵書をさがす

検索履歴

蔵書検索OPAC  
MELICの蔵書が検索できます  
海外4ヶ国・バス図書館、海外図書館の蔵書が検索可能です。

統合検索

お知らせ

- Webブラウザから検索にリンクします
- プリント利用方法が変更されました
- カラス・ゼミガイダンス受付中(新島)
- 新・電子ジャーナルサービス開始

イベント情報

Library Calendar

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

帝京大学 Webブラウザ  
帝京大学 蔵書利用のページ  
帝京大学 八王子キャンパス  
帝京大学グループ

**26**

文献・情報探索

- 電子ジャーナル >
- データベース >**
- 電子ブック >
- 帝京紀要 >

お知らせ

**27**

F:辞書・事典を使う

- ジャパンレッジ・プラス
- ネットで百科
- 宇通
- WHOPLUS

re... more...

**28**

コピペ上等!

**29**

第3回:読解・執筆編

■「イイところ取りの丸写しじゃダメだったのか!?’の巻

**30**

■収録内容

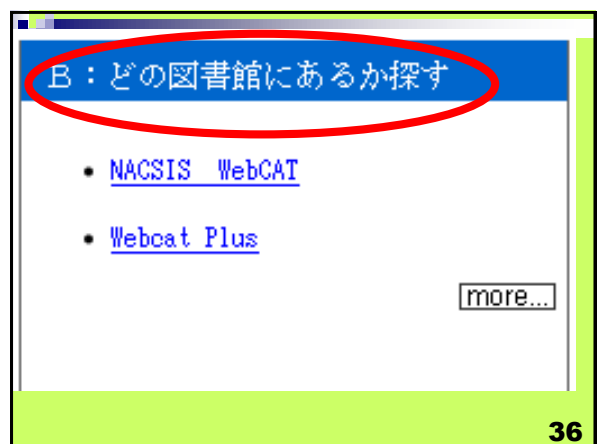
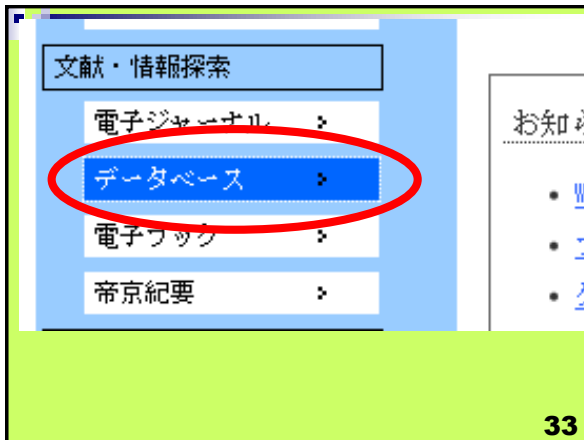
第0講	総論	レポート・論文を書こう!
第1講		レポート・論文の作成手順
第2講		テーマの選択
第3講		事前調査と仮アウトライン
第4講		関連文献の調査
第5講		データベースの検索
第6講		視聴覚・電子メディアの調査
第7講		アンケートとインタビュー
第8講		文献の読解と執筆
第9講		出典の表示
第10講		仕上げ

**31**

■収録内容

第0講	総論	レポート・論文を書こう!
第1講		レポート・論文の作成手順
第2講		テーマの選択
第3講		事前調査と仮アウトライン
第4講		関連文献の調査
第5講		データベースの検索
第6講		視聴覚・電子メディアの調査
第7講		アンケートとインタビュー
第8講		文献の読解と執筆
第9講		出典の表示
第10講		仕上げ

**32**



**C: 色々な図書館の蔵書を探す**

- [国立国会図書館NDL-OPAC](#)
- [東京都立図書館wwwOPAC](#)

more...

37

**D: 雑誌記事・論文を探す**

- [CiNii \[サイニイ\]](#)
- [NDL-OPAC \(雑誌記事検索\)](#)
- [MAGAZINEPLUS](#)
- [大宅壮一文庫雑誌記事索引 \(Web版\)](#)

more...

38

**E: 新聞・ニュースを読む**

- [朝日新聞記事データベース](#)
- [産経新聞ニュース検索サービス](#)
- [毎日Newsバック](#)
- [ヨミダス歴史館](#)

more...

39

データベース 情報探索お役立ちツール

データベース

タイトルから探す

テーマから探す →テーマ別に見る

<p>A: テーマに関連する書籍を探す</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <a href="#">BOOKPLUS</a></li> <li>• <a href="#">Webcat Plus</a></li> </ul> <p>more...</p>	<p>B: どの図書館にあるか探す</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <a href="#">MAGIS WebCAT</a></li> <li>• <a href="#">Webcat Plus</a></li> </ul> <p>more...</p>	<p>C: 色々な図書館の蔵書を探す</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <a href="#">国立国会図書館NDL-OPAC</a></li> <li>• <a href="#">東京都立図書館wwwOPAC</a></li> </ul> <p>more...</p>
<p>D: 雑誌記事・論文を探す</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <a href="#">CiNii [サイニイ]</a></li> <li>• <a href="#">NDL-OPAC (雑誌記事検索)</a></li> </ul>	<p>E: 新聞・ニュースを読む</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <a href="#">朝日新聞記事データベース</a></li> <li>• <a href="#">産経新聞ニュース検索サービス</a></li> </ul>	<p>F: 辞書・事典を使う</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <a href="#">ジャパンオレックスプラス</a></li> <li>• <a href="#">ネット辞典</a></li> </ul>

40

■ 収録内容

- 第0講 総論 レポート・論文を書こう!
- 第1講 レポート・論文の作成手順
- 第2講 テーマの選択
- 第3講 事前調査と仮アウトライン
- 第4講 関連文献の調査
- 第5講 データベースの検索
- 第6講 視聴覚・電子メディアの調査
- 第7講 アンケートとインタビュー
- 第8講 文献の読解と執筆
- 第9講 出典の表示
- 第10講 仕上げ

41

**【1】前回までのポイント**

- レポート作成には10のステップがある。
- テーマの選択には失敗しないコツがある。
- 執筆の前に辞書・辞典・百科事典などで簡単な事前調査をしておくと、後がスムーズに進む。
- 仮アウトラインを書いておけば、大筋がブレない。

42

- ウェブからコピペで一丁あがりと思っ  
ていてはだめ。
- 図書だけでなく雑誌論文・新聞記  
事・視聴覚資料などの関連文献  
を広く調べる。
- 文献調査にはデータベースが便  
利。

43

- オリジナルなデータを集めるには  
アンケートとインタビューで。
- 文献の裏づけ付きの最終アウト  
ラインを作ろう。
- 文献を読解し、引用箇所を決め  
、論理的に並べなおす。

44

今日の内容

- 第4回:仕上げ編
- 「書き終えたら速攻提出じ  
ゃダメだったのか!?’の巻
- 一出典明記、校正、書式整  
形で形式を万全にしてからー

45

■収録内容

- 第 0 講 総論 レポート・論文を書こう!
- 第 1 講 レポート・論文の作成手順
- 第 2 講 テーマの選択
- 第 3 講 事前調査と仮アウトライン
- 第 4 講 関連文献の調査
- 第 5 講 データベースの検索
- 第 6 講 視聴覚・電子メディアの調査
- 第 7 講 アンケートとインタビュー
- 第 8 講 文献の読解と執筆
- 第 9 講 出典の表示
- 第 10 講 仕上げ

46

47

- 引用のルールを守る

48



— 現状を知りより良いものに

【1】 知的財産の活用状況

【2】 検索

【3】 感想

49

■ 書誌データの書式を守る

50

燕→ も足を運ぶことになってしまった。

■注・引用文献

OR

NOT

R 教

学図

1) 藤田 節子「公共図書館における情報リテラシー支援の現状：情報リテラシー支援講座の立案に向けて」『川村学園女子大学研究紀要』18(2), 2007.3, p.57

2) 藤田 節子「公共図書館における情報リテラシー支援の現状：情報リテラシー支援講座の立案に向けて」『川村学園女子大学研究紀要』18(2), 2007.3, p.58

49

■注・引用文献

1) 藤田 節子「公共図書館における情報リテラシー支援の現状：情報リテラシー支援講座の立案に向けて」『川村学園女子大学研究紀要』18(2), 2007.3, p.57

2) 藤田 節子「公共図書館における情報リテラシー支援の現状：情報リテラシー支援講座の立案に向けて」『川村学園女子大学研究紀要』18(2), 2007.3, p.58

52

■注・引用文献

1) 藤田 節子「公共図書館における情報リテラシー支援の現状：情報リテラシー支援講座の立案に向けて」『川村学園女子大学研究紀要』18(2), 2007.3, p.57

2) 同上, p.58

53

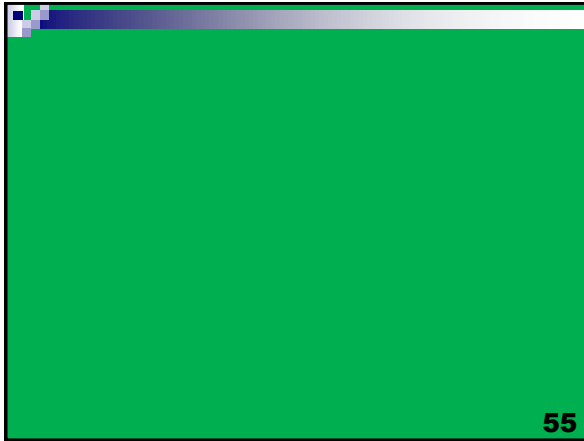
■注・引用文献

1) 藤田 節子「公共図書館における情報リテラシー支援の現状：情報リテラシー支援講座の立案に向けて」『川村学園女子大学研究紀要』18(2), 2007.3, p.57

2) 山田花子『xxxx』xxxxx

3) 藤田節子 2007, 前掲, p.58

54



55

■収録内容

- 第 0 講 総論 レポート・論文を書こう!
- 第 1 講 レポート・論文の作成手順
- 第 2 講 テーマの選択
- 第 3 講 事前調査と仮アウトライン
- 第 4 講 関連文献の調査
- 第 5 講 データベースの検索
- 第 6 講 視聴覚・電子メディアの調査
- 第 7 講 アンケートとインタビュー
- 第 8 講 文献の読解と執筆
- 第 9 講 出典の表示
- 第 10 講 仕上げ

56

■レポート書式は指定どおりに

57

文字部社芸資料 4 年 08L502016 出研

## 進むデ

【1】 Google ブックスの現状と課題

近年、インターネットの普及が進みそれとともにさまざまな分野がデジタル化されるようになった。

最近注目されているものを例に挙げるならば、“電子書籍”の登場である。

58

■推敲(校正)の時間が必要

59

## 自信

■私**自信**が実際にこれまで授業を受けていて思ったことが「(1)眠くなる講義が多い(2)研修成果が測らない(中略)(6)研修を受講すること自体だ楽しくない」仁上幸治pp.46(注1)とある。

60

## 自身

- 3年間図書館過程の授業を受けているにも関わらず、引用方法に自信を持つ事が出来なかった。今回、仁上先生の論文を見て、餅は餅屋ではないが、**自身**が無いのなら専門家の論文を読み参考にすれば良いのだと痛感し、反省した。

61

## 7.表現の禁句

- なので**
- あと**
- 私的に**
- パツと見**
- イマイチ**

62

## 7.表現の禁句

- なので**

63

## なので

- 復習課題は授業開始と同時にいきなり一人で発表をするやり方としては、あまりよくないと思う。**なので**今回はいきなり一人ではなくグループ討論をやり、意見を共有するのはいいと思う。

64

- なので**

>>**したがって**

65

- あと**

66

第一に、XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX  
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX。

第二に、XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX  
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX。

第三に、XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX  
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX。

67

お手本をよく見てマネする

68

■私的に

69

■パッと見

70

■イマイチ

71

日常の言葉づかい

72

困った学生(1)

73

(質問)

- 成績のことで聞きたいことがあるので、面会してもらってできますか？出来れば明日とかって大丈夫でしょうか？

74

(返信)

- 君は刑事ですか？ (-"-)

75

資料を熟読する

76

困った学生(2)

77

(質問)

- 第五回の図書館サービス論の授業にて、欠席をしてしまい、ポータブル・サイトについてのレポートを課せられましたが、調べてもポータブル・サイトの意味がよくわかりませんでした。よろしければ明日の昼休みに仁上先生に教わりたいので、研究室に行かせてください。

78

### (返信)

- プリントをよく読んでください。
  - ×「ポータブル・サイト」
  - ◎「ポータル・サイト」
- わからない言葉があったら、教員にメールする前に、辞書、事典、百科事典等で調べてみる習慣をつけましょう。
- 明日、昼休みは研究室には不在です。

79

### 読書をする習慣

80

### 帝京大学の学生

- 文学部教育学科1年生悉皆調査
- 2008.6.4-7.14
- 配布数:401、回収数:338(回収率84.3%)
  - 柴田彩千子;浪越一喜(2009)「帝京大学文学部教育学科2008年度入学生の生活実態に関する調査研究」『帝京大学文学部教育学科紀要』(34) [2009.3]、pp.81~96

81

### 一ヶ月の読書冊数

- (まんが・ファッション誌を除く)
- ゼロ: 32.2%**
- 1冊: 31.4%
- 2-5冊: 29.3%
- 6-10冊: 3.3%
- 11-20冊: 2.1%
- 21冊以上: 1.2%

82

### 毎回授業の復習をしている

- している: 10%
- していない: 90%

83

### 授業の参考文献を読んでいる

- している: 23.4%
- していない: 86.6%

84

### 図書館を利用している

- そう思う: 30.2%
- どちらかといえばそう 30.5%
- どちらかといえばそう  
思わない 17.8%
- **そう思わない 18.0%**

85

### 今後の課題

- 1)積極的な読書指導
- 2)復習を促す工夫
- 3)週31時間以上のアルバイト学生への支援
- 4)4割の非教職志望者への教育学の幅広い学習・キャリア支援

86

- 締切は絶対守る

87

### 今日のポイント

- 自己流書式の一夜漬けでも通ると思いませんか？
- 引用のルールを守る
- 書誌データの書式を守る
- レポート書式は指定どおりに
- 推敲(校正)の時間が必要
- 締切は絶対守る

88

### 【6】時間節約のためのPC操作の基本

- (1)ウインドウズの役に立つ機能
- 1)文字を探す: [Ctrl]+[F]
- 2)文字列を置き換える: 置換: [検索する文字列]に入力>[置換後の文字列]に入力>[すべて置換]
- (2)使えるソフト
- WORD>校閲>スペルチェックと文章校正
- <http://office.microsoft.com/ja-jp/word-help/HP010354279.aspx>

89

### 【7】使えるサイト

- (1)タイピング
- ・タッチタイピングを目指そう:  
[http://www.sharp.co.jp/mebius/pcstudio/manabu/typing/typing\\_1.html](http://www.sharp.co.jp/mebius/pcstudio/manabu/typing/typing_1.html)
- (2)論文作成
- ・Lycos / ディレクトリ / 資料・情報源 / 論文の書き方  
<http://www.csg.is.titech.ac.jp/~chiba/writing/>
- 小論文の書き方・レポートの書き方 論文の書き方: <http://shouronbun.com/>

90

【8】役立つ文献案内

91

健闘を祈る!

(^^)

92

おわり

ありがとうございました。

(^^)

>> 質疑応答

93

●レポート・論文作成「超」実用講座

第4回:仕上げ編

「書き終わったら速攻提出  
じゃダメだったのか!？」の巻

仁上幸治 (にかみ・こうじ/総合教育センター准教授)

■2011年12月15日(木) 5限:16:30~18:00

■MELIC 2階 情報学習室

■ 質疑応答

95

■ アンケート

96